

岐阜武専 2025年4月度 進行表

岐阜市 北部体育館

時 間	内 容	会 場	担 当	備 考	昇段試験
				送迎：松久先生	
8：30（30分）	機材搬入⇒学生入場	2F競技場		責任者：高橋先生	
9：00（25分）	作務・出席点呼	2F競技場	学生		
9：10（15分）	教員・講師・講師補集合、打合せ	会議室	田中先生・講師・講師補	日程確認等	
9：25（15分）	鎮魂行	2F競技場	主座：田中先生 打棒：篠田先生	太鼓：なし	
9：40（10分）	開講式	2F競技場	式辞：田中先生 委員長挨拶：松久先生		
9:50（5分）	休憩・準備				
9:55～ （45分）	【1時限】講義 1 全体講義 「タテとヨコの人間関係」	1F会議室	田中先生	机・ホワイトボード・ペン	
10：40（10分）	休憩				
10：50～ （45分）	【2時限】講義 2 「人づくりの行となる修練とするために」～楽しい修練の場をつくる～	1F会議室	篠田先生・亀山先生	机・ホワイトボード・ペン	
11:35～ （30分）	昼食・昼休み （食事は、指定された場所でお願ひします）	会議室			
12:05～12:35 （30分）	技術確認	2F競技場	田中先生・講師・講師補		
12:45（10分）	準備体操	2F競技場	砂月先生		
12:55～ （30分）	【3時限】全体基本	2F競技場	田中先生		
13:25（5分）	休憩				
13：30～ （80分）	【4時限】実技 1 指導者養成コース 指導者コース（研究クラス） 指導者コース（所属長クラス）	2F競技場	田中先生 篠田先生・亀山先生 畑中先生・大塚先生		
14:50（5分）	休憩				
14:55～ （60分）	【5時限】実技 2 指導者養成コース 指導者コース（研究クラス） 指導者コース（所属長クラス）	2F競技場	田中先生 田中先生 田中先生		
15：55～（15分）	終礼・総評	2F競技場	田中先生	太鼓：なし	
16:10～ （5分）～	作務・解散 終了	2F競技場	指導者養成コース 指導者コース	作務・解散 終了	
	教員・講師・教務反省会	会議室	田中先生・講師・講師補		
16:15	終了			送迎：松原育代	

第1回(2025年4月度)技術科目表

【3時限】全クラス共通

基本実技	基本科目	指導担当
全体基本	構え各種(白蓮八陣、義和九陣) 運歩法、受身、体捌き各種 義和拳第一系～二系 義和拳第一系 1.2. 連突の高さに注意(同じ高さではない) 5.6. 握拳打払受にて全転換し、中段構となる 義和拳第二系 3. 逆蹴復位は2の状態に戻る (後屈にはならない)	田中先生

【4時限】実技1

	クラス	技術科目	指導担当
指導者養成コース	初段クラス	仁王拳: 半月蹴、開身突 龍王拳: 二段抜 龍華拳: 押小手(両手) 抜打押小手	
	二段クラス	仁王拳: 待ち蹴、短刀突込み下受打落蹴、短刀振上げ流水蹴 龍王拳: 上げ抜 龍華拳: 居捕送小手 居捕押小手	田中先生
	三段クラス	三合拳: 下受段突、外受段突 龍華拳・金剛拳: 逆合掌投(二種)、居捕逆小手～前腕固	田中先生
	四段以上クラス	仁王拳: 半月蹴、開身突(表・裏) 龍華拳: 丁字投、木葉丁字、送合掌木葉投 羅漢圧法: 寸脈攻、小谷攻	田中先生
指導者コース	研究クラス 拳士と四段以下の所属長	各地区の状況に応じて以下の内容から選択して実施するものとする。 ○従前からの「身心改造に向けた人づくり」をテーマにした内容。 「三徳兼備の少林寺拳法を極める」「教義＝技＝日常全てが一致する少林寺健保を極める」「力愛不二(調和)の思想を拳禅一如の修練を通して身に付ける少林寺拳法を究める」 ○四段以上クラスの内容。○各地区でテーマ設定をした内容。	篠田先生・亀山先生
	所属長クラス 五段上の所属長	指導者養成コース各資格科目より任意に抽出し研究、または指導現場を想定した実習。更には、自身の修練を行う場合の参考として以下の科目を記す。 仁王拳・五華拳: 開身突、半月蹴、天秤投 羅漢拳・羅漢圧法: 切小手、切返小手、寸脈攻	畑中先生・大塚先生

【5時限】実技2

	クラス	技術科目	指導担当
指導者養成コース	初段～三段	○昇格考試対策 ・昇格講師において間違い易い科目や勘違いされている科目を取り上げて確認するとともに、それらの法形を講義2で学んだ様々な修練法で繰り返す。 ・質疑応答	田中先生
	四段以上	○昇格考試対策 ・指導者養成コース(初～三段)の内容を行う。考試員資格を持っている者は、考試の審査実習を兼ねて取り組んでも良い。 ・質疑応答	田中先生
指導者コース	研究クラス 拳士と四段以下の所属長	○昇格考試対策 ・指導者養成コース(初～三段)の内容を行う。考試員資格を持っている者は、考試の審査実習を兼ねて取り組んでも良い。 ・質疑応答	田中先生
	所属長クラス 五段以上の所属長	○昇格考試対策 ・指導者養成コース(初～三段)の内容を行う。考試員資格を持っている者は、考試の審査実習を兼ねて取り組んでも良い。 ・質疑応答	田中先生